

NIE実践 12校指定

矢祭中支援学級は独自認定

推進協議会書面決議

教育現場での新聞活用の普及に取り組み県NIE推進協議会は29日までに、本年度事業計画などを決めた。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面決議を行い、本年度のNIE実践指定校として松陵中（福島市）など12校を承認した。

この12校に加え、活動希望のあった矢祭中（矢祭町）特別支援学級を同協議会独自の認定校とした。特別支援学級での活動実践は初めて。計13校への認定状は7月に交付する。

全国の教育、新聞関係者らが意見交換するNIE全

国大会は11月22日、東京都で開かれる。

同協議会は福島民友新聞社をはじめ県内の地方紙、全国紙など計8社と県教委、通信社2社などで組織している。

毎年十数校への各紙の提供、記者派遣などを展開している。

実践指定校次の通り。

新規〓松陵中、鎌田小（福島市）高瀬中（郡山市）小金井小（会津若松市）▽継続〓福島東高（福島市）表郷中（白河市）小野中、小野小（小野町）大戸中、一箕小、永和小（会津若松市）汐見が丘小（いわき市）▽独自認定校〓矢祭中特別支援学級（矢祭町）